

数 量 計 算 書						
工 種	除草工					
路線名	面積 (m ²)	回数	刈幅 (m)	両側	作業延長 (m)	備 考
松本南草線	1,680	1	0.7	2	1,200	
長沢線	980	1	0.7	2	700	
今坂島茶屋線	2,800	1	0.7	2	2,000	
鵜方立神線	3,018	1	0.7	2	2,156	
中学校線	517	1	0.3 ~ 0.7	2	1,029	
合計	8,995					飛び石防護無し 機械除草
中山1号線	862	1	0.5 ~ 0.7	2	1,481	
(南側・路肩) 里鹿谷線	591	1	0.5 ~ 1.0	1	955	
合計	1,453					飛び石防護有り 機械除草
中山1号線	——	1	0.3	1	20	
(南側・縁石) 里鹿谷線	——	1	0.3	1	182	
合計					202	飛び石防護有り 縁石除草

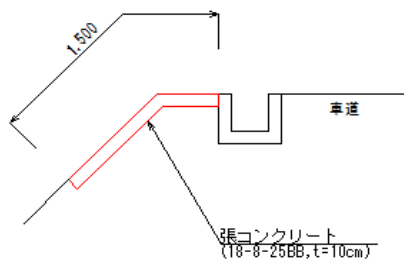
数量計算書

工 種	防草対策工				
種 別	防草対策工			数量	
名 称	計 算 式			当初	
掘削	張コンクリートより $A = 60.0$ $V = 60.0 \times 0.1 = 6.0$			6	m 3
残土処理工	掘削より $V = 6.0$			6	m 3
張コンクリート (盛土部) 18-8-25BB t=10cm W=1.5m	$A = 1.50 \times 40.0 = 60.0$			60	m 2
転落防止柵 パイプビーム (着脱)	$L = 3.0 \times 12.0 = 36.0$			36	m

張　コ　ン　ク　リ　ー　ト （　盛　土　部　）

(10m2当り)

盛　土　部



※概ね10m毎に目地を設置する。
※法尻または境界までが1.5m未満の場合は、法尻または境界までとする。

名　　称	計	算	単位	数	量
コンクリート (18-8-25BB) t=10cm	V=	10.00 × 0.10 = 1.00	m ³	1.00	
目地材 (エラストイト, t=10mm)	N= 10.000 ÷ (1.500 × 10.000) A= 1.500 × 0.100 × 0.667 概ね10m毎に目地を設置する。	= 0.667 = 0.100	箇所 m ²	0.10	
型枠	A= 10.000 ÷ 1.500 × 0.100	= 0.667	m ²	0.67	

準備工計算書						
伐竹除根	A=	24.00	×	2.00	=	48.00 m ² 48.0
建設廃棄物 受入れ料金 (枝葉・幹)	V=	48.000	×	0.200	×	4.000 = 38.40 m ³
		面積当りの処分率を20%と想定 平均樹高：4.0m				
	W=	38.400	×	0.800	=	30.72 t
		0.8t/m3				
	V=	30.720	÷	0.550	=	55.85 空m ³ 55.9
		0.55t/空m3				
建設廃棄物 受入れ料金 (根株)	V=	48.000	×	0.300	×	0.300 = 4.32 m ³
		面積当りの処分率を30%と想定 平均根入高：0.3m				
	W=	4.320	×	0.800	=	3.46 t
		0.8t/m3				
	V=	3.460	÷	0.550	=	6.29 空m ³ 6.3
		0.55t/空m3				